



★ 2さいEちゃんのママ

“もうひとつのおうち”にお世話になり始めたのは子どもが2歳4ヶ月の時でした。

成長は早く、10ヶ月で歩くようになり、怖がらずにどんなものにも興味を持ち、何でもやってみようとする活発な子でした。おばあちゃんや近所の方々からは「この子は話すのも早そうね」と言われ、私自身もそう思っていました。

ところが、1歳3ヶ月で「ママ」と呼んでくれたものの、それからぱったりと言ってくれなくなり、他の言葉も一度は話せるようになったものが、しばらく経つとまた話せなくなったりという状態が2歳を過ぎても続いてきたため、「これは何だろう？」と疑問に思い、近所のクリニックに相談に行ったところ、こちらを紹介いただきました。

直前に保育園入園が決まっていたのですが、「心配なまま保育園に入れるよりも、一年間親子で一緒に通い、自信を持って保育園へ送り出してあげた方が良いと思いますよ」とお話しいただき、こちらに通うことを決めました。

通い始めた当初は泣いて教室に入ることも嫌がっていましたが、先生方に温かく接していただいたお陰もあり、今では出かける時間よりも前に靴を履き玄関で待っているほどです。教室にも一人で入っていき私とバイバイを交わすことも忘れてしまうほど、子どもにとって楽しい場所になりました。

“もうひとつのおうち”に通い出してからは目覚ましく成長していきました。

小さな事でもできたことを先生全員で凄く褒めてくださるので、子どもにとって自信になりますし、「次も頑張ろう」という気持ちに繋がっていると思います。また毎回帰りの時間にその日の子どもの様子をお話してくださるのですが、あらゆる分野の先生が子どもひとりひとりの様子を把握されていて、多方面からのアドバイスをいただけるので親にとっても非常に勉強になります。

当初から心配だった言葉も徐々に増えてきていまして、初めて子どもが自分の名前を言えるようになった時は感動しました。どんな小さな悩みや心配事も、先生方は親身になって一緒に考えてくださるのでとても心強いです。

“もうひとつのおうち”に出会えたことで、子どもにとっては家以外の居場所ができましたし、親にとつ

ては心強い相談相手ことができました。これからもお世話になりたいと思っています。

